

[明石市職員労働組合への回答]

2025 年人員の確保に関する要求及び現業・公企  
統一闘争（第 1 次）統一要求について（最終回答）

みだしのことについて、次のとおり回答します。

人員の確保については、現在募集中の職種（事務職・福祉職、技術職、保健師、獣医師・薬剤師、埋蔵文化財担当）に加え、今後、保育教育職、総合技労職、障害者などの採用試験を行う考えです。

特に、技術職については、採用試験を年 2 回、専門課程を履修している高等学校卒業見込者を対象とした採用試験を年 1 回実施するほか、土木職について、新たに大学推薦特別選考試験を実施するなど、年 4 回の募集を行うことに加えて、採用試験の合格発表後すみやかに、市長との懇談会を含む採用オリエンテーションを開催するなど、採用辞退の防止策を講じる考えです。

また、事務職及び福祉職については、それぞれ 2 回の採用試験を実施する中で、希望退職者数を踏まえた採用計画における採用予定人数を確実に確保する考えです。

さらに、本年度より、新たに公務員適性のある即戦力となる人材を確保する手段として、本市を離職した元職員を対象とした「キャリアリターン採用試験」を行う考えです。

これらの採用計画により、行政職については、新規採用者数が本年度中の退職見込者数を上回る見込みです。

加えて、採用予定者のうち可能な者については、年度途中に採用し、必要な職場に増員として配置するなど、本年度中においても、できうる限りの人員確保に取り組む考えです。